

日本サーバス近畿支部 会報 2007年2月3日 サーバス近畿臨時総会

出席者： 名誉会長、顧問、監査役、支部長、会員、計 12 名

高槻市立生涯学習センターにおいて、臨時総会が開かれて以下のことが提案と決定されました。今回は新支部長の選出と今後の例会の持ち方、現状の改善点、決算と監査報告、新年度の予算の報告、3月の国内会議での提案、4月の東アジア大会の紹介と参加者の確認が行われました。新支部長になったばかりの私は進行もままならぬ感じでしたが、何とか皆様のご協力で無事に終了しました。節分の日でしたので皆様がお持ちになったお寿司やパンなどをつまみながら所定の案件を時間以内にすませることができ胸をなでおろすことができました。今後とも皆様のご協力と指導の下に、今回のように少々の飲み物やスナックをつまみながらの雰囲気での話し合いができればと望んでいます。以下に釜山での極東アジア大会と東京での全国大会のご案内を致してます。出席希望の方は支部長か副支部長まで至急お申し込みください。（記・ 近畿支部長）

今回の議題と決定事項

- 1：新支部長の選出と承認—諏訪共香新支部長が承認された。
- 2：18年度の決算書と19年度の予算案の承認。
- 2：決算書の報告法とオリジナルの保存法—ITの担当者が今後決定する。
- 3：4月からの例会場所—梅田のハービスプラザに於いて、4月21日の午後6時～8時。
- 4：国内会議出席者—名誉会長、顧問、本部役員、近畿支部長の計7名（その他、1名は未決定） 近畿支部からの補助金についての話し合いの結果、委任を持つ者の参加は一人 6,500円、その他は3,500円の補助をすることになりました。
- 5：ホテルの予約の依頼—6名
対象ホテル:東横イン蒲田東口店

国内会議：本部へのお願いと提案

- ① 前年度本部事業報告
- ② HPへのアクセス数とその効果
- ③ 全ホトリストの序数づけ
- ④ HP中での支部便りをもっと充実させる、例、各支部の観光案内等も加える
- ⑤ 各支部の預金通帳の印鑑を公印にするという去年の案件の実施状の報告
- ⑥ 本部での決算—使用金額とその目的の変化の明確化
- ⑦ 会員数の増加法：HPの一新、メンバーがサーバス所属の名刺を持つ、HPからダウンロードできるトラベラーの申し込み書の作成により web上での申し込みの可能性（トラベラーの旅程の決定の促進、細部の電話連絡等の軽減の為）・・・

- 6：アジア大会の出席者—顧問、会員1名、（近畿支部長：未定）

なを、東京での国内会議への出席申し込みは2月20日までに、そして、サーバス極東アジア大会の締め切りは3月10日ですので、お申し込みはそれまでお願いいたします。両会議の内容は以下のとおりです。出席お申し込みの方は支部長か副支部長までお願いいたします。

サーバス極東アジア会議のご案内

第4回目の極東アジア会議が釜山で開かれることになりました。

その要旨は下記の通りです。

期 日 2007年4月7、8日（土、日）

場 所 アリランホテル（釜山駅前）

参加費 70米ドル ～ 到着後、ホテル受付で払うことになっています

第1日 14：00 開会ならびにゲスト紹介

14：30 各国会長によるレポート ～ 中国、香港、台湾、日本、韓国

15：10 国際本部副会長の話 ～ サーバス憲章、世界各国の状況、サーバスが抱える問題など

16：10 極東アジア地区会員と他地区より参加したオブザーバーとの懇談

17：00 1時間休憩

18：00 夕食および懇親会、記念撮影など

19：30 閉会

20：00 参加者は各自の部屋へ移動

第2日 09：00 分科会 ① サーバス憲章について

② 極東アジア地区内の交流を深めるには

③ サーバス東南アジアとの交流を深めるために

10：00 バスで慶州見学に出発

12：30 慶州で昼食

17：00 宿泊希望者はホストファミリー宅へ移動

お知らせ ① 日本から参加を希望される方は、各支部長を通じて会長へ申し込んでください。遅くとも3月10日までをお願いします。

サーバス韓国へ連絡する必要がありますので。

② 国際本部役員（EXCO）も参加予定です。

③ 東南アジア、南アジア（インド）からもオブザーバーが参加する予定です。

日本サーバス第29回国内会議日程（案）

日 時 平成19年3月17日（土）午後1時より18日（日）正午まで

場 所 大田区生活センター第5会議室

アクセス ■東京駅→JR蒲田駅25分。 品川駅→JR蒲田駅10分。

JR蒲田駅より徒歩数分。

■羽田空港→京浜蒲田駅（京浜線）10分、そこからJR蒲田駅まで徒歩10分、

JR蒲田駅より徒歩数分。

■羽田空港→JR蒲田駅までバスで30分。

J R蒲田駅より徒歩数分。

- 宿泊先例 ■東横イン蒲田東口店 ～ 7500円くらい
■三井ガーデンホテル蒲田 ～ 10,000円くらい
■ホテルビスタ ～ 10,000円くらい
※ 他にもビジネスホテルがあります

第1日 12:00 受付 ～ 昼食は各自、事前に済ませておいてください

13:00 開会並びに開催地支部長あいさつ

13:10 会長あいさつ ～ 新役員の紹介

13:20 平成18年度本部事業報告 ～ 会長、P S、H L C

13:50 平成18年度本部決算報告 ～ 会計および監査

14:10 平成18年度特別会計決算報告 ～ 会計および監査

14:30 平成19年度本部事業計画並びに予算案の説明

～ 会長および会計

14:50 各支部の活動報告 ～ 北海道、東北、関東、東海北陸、近畿、中国四国、九州

16:00 討議(1) 議長は会長

① 日本サーバスホームページを一新すべし ～ 近畿

② トラベラー申し込み書式をHPに載せては如何? ～ 近畿

③

18:00 夕食並びに懇親会

21:00 各自、ホテルへ

第2日 08:00 朝食

09:00 討議(2) 議長は会長

① D F Cからの要請について

11:50 来年度国内会議の日程・場所

12:00 閉会並びに解散

2007 年度日本サーバス本部方針（案）

昨年の国内会議において、本年度から本部方針を示すことが決まりました。 これまでは無かったかと言うとそうではなく、サーバスの基本方針はわざわざ文言化する必要もないという暗黙の了解が底流にあったからだと思います。

国際サーバスの憲法とも言うべき「サーバス綱領・憲章」によれば、これは国際的な非営利組織で、その目的は違う文化を持った人間同士が直接的に交流することによって互いを理解し、ひいては世界の平和に役立つこと、と述べてあります。 それは世界のどの国にも当てはまる考え方である、と思います。 したがって私たち日本サーバスの基本方針もそれと同じであってしかるべきでしょう。

しかしながら、各国にはそれぞれ独自の文化・事情があり、その目標は少しずつ異なっても構わないのではないのでしょうか？ 日本サーバスは世界諸国の中でも古い方に属し、かつ会員数においても世界有数であります。 私たちはそのことにもっと誇りを持ち、同時に先進国としての責任を負いたいものです。

本年度の目標として私は次の 3 つのことを提唱したいと考えています。 先ず第一は、一人の会員が一人の新しい会員を勧誘しよう、ということです。 ご承知のようにここ 10 年間で 100 名以上の会員が去っていきました。 すべての組織は一定の人数が保たれるときに生き生きと輝きます。 わが日本サーバスの現状は如何でしょうか？ 「暗さを嘆くよりローソクを点せ」という言葉があります。 一人の会員が一人のメンバーを誘い込むのはさほど難しい事業ではない、と思われれます。 皆さんのご努力によって日本サーバスが再び往時の活況を呈する事を期待しております。

次に、各支部の集まりにサーバス会員でない人を招いてみてはどうか、という事を提唱いたします。 これはアメリカの例を見て思いついたことです。 たとえば海外青年協力隊員を招いて、その派遣国での体験を聞くとか、ALT や留学生を招いて懇談会を持つ、というのは如何でしょうか。 そのような試みの中から会員が増えればなお嬉しい事ですね。

そして第三番目として、会員は互いに日本サーバスのホームページをもっと覗こう、という事を提案します。 私自身も IT 関係に弱く、大きなことは言えませんが、今の時代は何と言っても IT 時代です。 国際本部からの連絡もすべてメールで流れてきますし、世界の情勢を伝える国際本部ニュースもネット上で紹介されています。 そういう訳ですから、互いにもっと IT 人間になりましょう！

全国の会員の皆さん、今年も互いに国際交流を楽しみましょう。 その中からきっと素晴らしい収穫が得られるはずです。